

### 3月定例会

# 一般質問

15人の議員が市政に対する一般質問を行いました。



一般質問とは、議員が、高山市政全般にわたり、事務の執行の状況及び将来に対する方針などについて所信を質し、あるいは報告、説明を求めたり、疑問を質すものです。

### 下町地区の回遊性向上と若者定住を

無会派  
谷澤政司



#### 問

下町地区は城下町を中心に高山別院と歴史的な運池が、大新町越中街道東側には裏道と市民菜園があり大変景観が良い。また、国指定文化財の日下部民藝館・吉島家住宅と櫻山八幡宮祭屋台会館という魅力もある。八幡屋内ゲートボール場の利活用を図り、観光客の回遊性を高め若者定住をすすめる考えは。

#### 答

歴史からまちの成り立ちを知り、まちづくりに取り組むことは大切であると認識している。建物の裏側を農園や菜園として活用しており、魅力や趣がある場所と捉えている。屋内ゲートボール場も将来的なあり方を検討している。



大新町の国指定重要文化財

### 「量の林業」から「質的林業」に転換を!

無会派  
松山篤夫



#### 問

今、国が推進しているのは、「量の林業」で、必要なのは「質的林業」である。消費者の求める用途に合う適切な加工をして木材価格を上げることである。伐採する木の量が減ってもよいから利益を増やす林業を指向すべきである。林業は山に利益が還元されてこそ成長産業になる。「質の木材」「質的林業」に対する市の考えは。

#### 答

付加価値をつけて木材利用の推進につなげたいと考えている。市は市産材を利用した家づくりを支援している。引き続き公共施設の木造化、木質化等を含め地元産材の利用拡大に取り組んでいく。



### 学校給食センター整備について

日本共産党高山市議団  
上嶋希代子



#### 問

市は、学校給食センターの建て替えをすることになっている。現在5か所の給食センターにおける献立、調理時間、地産地消について現状はどうなっているのか。また、「豊かな給食を子どもたちへ」の立場から自校方式に切り替える考えはないか。

#### 答

調理時間は、衛生管理基準に沿っている。献立は、学校給食基準を満たす栄養価になっている。地産地消は、センターごとに地元産品を仕入れるよう努めている。自校方式については、調理員の確保、コスト面、アレルギー対応などから考えていない。



山県市の学校給食の一例